



かえでのもり (つむぐ編)

合志市立合志楓の森小学校

学校だより 第3号

令和8年5月27日(水)

文責:校長 高田 幸伸



○校訓「志高く 道を拓く」 ○学校教育目標「夢を持ち 自ら考え よりよく行動できる児童の育成」

1 引き渡し訓練、ご協力をありがとうございました。

4月30日(木)、午後から小中合同で地震避難訓練に引き続き、引き渡し訓練を実施しました。

避難訓練の事前学習を行い、揺れを感じたら、指示がなくても避難のポーズをとること(おさるのポーズ:机の下に入る、ダンゴ虫のポーズ:危険な方向にお尻を向けて頭を守る、アラグマのポーズ:口と鼻を覆う)などを確認しました。引き続き緊急地震速報が流れ、避難のポーズをとりました。



〈↑机の下に身を隠す様子〉

余震を想定し、数回緊急地震速報を流しました。その後、引き渡しを行いました。保護者の皆様のご協力で、大きな混乱はなく終えることができました。

2 歓迎行事と歓迎遠足

5月1日(金)、体育館での歓迎行事、その後、菊池恵楓園に遠足に行きました。

体育館での歓迎行事では、企画委員会がクイズやじゃんけん列車などで1年生を歓迎しました。

その後の遠足では6年生が1年生をサポートしながら、移動や弁当、自由時間と楽しい時間を過ごすことができました。弁当の準備などありがとうございました。



〈↑6年生との昼食の様子〉

3 一致団結、大運動会

5月23日(土)、運動会を実施することができました。天候が心配されていましたが、数日前から回復傾向となり、当日は絶好の運動会日和となりました。

大会スローガンは「一致団結 ～つなげ絆のボタン～」です。企画委員会を中心に考え、「全員が一丸となって、思い出に残る運動会にしたい。」という願いが込められています。

今年は、天候がめまぐるしく変化し、急激な気温の上昇や天候の急変などあり、練習も難しい状況でしたが、子どもたちの熱意や先生方の創意工夫で乗り切ることができました。

1年生の開会宣言から始まった運動会は、力強い応援団演舞で、会場の雰囲気が一気に盛り上がりました。

その後も各学年の徒走や表現活動など、約1ヶ月間の練習の成果を存分に発揮し、充実した運動会となりました。

途中、気温が上がり始め、給水時間を確保しながらの運営となりましたが、ほぼ時間通りに終えることができました。

運動会の片付けでは、中学生のボランティアの生徒たちが、テント等の後片付けを迅速に行ってくれ、予想よりも大幅な時間短縮となりました。中学生の力強さに頼もしさを感じました。

運動会開催までの約1ヶ月間、各ご家庭では、様々な面でご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

また、地域の皆様にも、子どもたちへの毎日の見守りや声かけに重ねて感謝申し上げます。

今後とも楓の森の子どもたちの成長と活躍にご期待ください。



〈↑6年生のソーラン節の様子〉

【主な6月行事】

- 2日(火) 委員会活動
- 3日(水) 内科検診(3-4)、歯科検診(4-1,4-2)
- 4日(木) 避難訓練(火災)
- 5日(金) 水俣に学ぶ肥後っ子教室(5年生)
- 8日(月) 内科検診(3-1,3-2,3-3)
- 9日(火) クラブ活動①
- 10日(水) 歯科検診(4-3,4-4)
- 11日(木) YTK タイム、内科検診(1年)



15日(月) SC 来校日

16日(火) 内科検診(4年)

18日(木) 内科検診(2年)、読み聞かせ、読書タイム

19日(金) わくわく油田プロジェクト

25日(木) 内科検診(5-1,5-2)、縦割り人権集会

26日(金) 縦割り人権集会

30日(火) 委員会活動

※7月3日(金)は、授業参観です。(午前中)よろしくお願いいたします。